

令和四年度

龍谷大学付属

平安中学校入学試験問題

受験番号

国語

解答上の注意

- 一. この問題用紙は「はじめ」の合図があるまで開いてはいけません。
- 二. 答えはすべて解答用紙の決められたところに書きなさい。
- 三. 解答用紙の決められたところに受験番号を書きなさい。氏名を書いてはいけません。
- 四. 問題を読むときに、声を出してはいけません。
- 五. 問題内容についての質問は受けません。
- 六. 印刷が読みにくいときは手をあげて監督者を呼びなさい。
- 七. 「やめ」の合図があったら解答用紙をおもて向け、問題用紙を解答用紙の上に置いて、回収が終わるまで席を離れてはいけません。（問題は持ち帰ることができません）

B2

□ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

突然ですが、「**①** 鶏口となるも、牛後となるなかれ」という格言を知っていますか？

これは、一般的には、牛は鶏よりも秀でていてという考えから、「優れた集団の後ろにつくよりは、弱小集団でもトップになったほうがよい」というたとえになります。

心理学では、**②** この格言が実際にあてはまるような現象が観察されています。

ここに、AさんとBさんがいるとします。

AさんとBさんは、高校入学直前までは、ほとんど同じ成績でした。**I**、Aさんは偏差値の高い進学校に入学したのに対して、Bさんはたまたま高校受験で失敗してしまい、Aさんとは異なる、偏差値がそれほど高くはない高校に入学することになりました。こういうことは、現実にもよく起こることですね。

さて、ここでみなさんに質問です。同じ成績だったAさんとBさん、その後二人の成績は変化するでしょうか？ 一見すると、**③** 偏差値が高い高校に入学したAさんのほうが成績が良くなるように思えます。

高校受験に失敗して、学業レベルがそれほど高くない高校に入学したBさんは、たいそう落ち込んだに違いありません。Bさんを含めた私たちの多くが、偏差値の高い高校に入学したほうが、成績をあげるのに何らかの形で有利に働くと考えているからです。

さて、その後、この二人の成績はどのように変化したのでしょうか。もちろん数カ月後に変化することもあれば、一年、二年先のこともあるでしょう。

ここでは仮に一年後、高校二年生の時に、どうなったかを示してみたいと思います。

Aさんは、よくできる生徒ばかりの高校だったため、まわりの友だちも優秀な人たちばかりでした。そのため、その優秀な友だちと自分を比較してしまい、自分は本当はあまり勉強が得意なのではないかと落ち込んでしまい、勉強に対するやる気を失い、最終的には成績は悪くなってしまいました。

一方のBさんは、そこまで成績が良くない生徒が集まる高校なので、他の生徒と比べて成績が良いほうでした。自分よりも成績が悪い友だちと自分を比べて、「自分は勉強ができるんだ」と自信をつけます。そこから勉強に対するやる気もあがり、成績がさらに良くなり、一年後にはAさんよりも成績が良いというふうに変化しました。

高校入試の際には、二人の成績は同じだったのに、Aさんよりも偏差値が高くない高校に入学したBさんのほうが、最終的に良い成績を収めたのです。この現象は、一見すると不思議だと思いませんか？ それならばそもそも偏差値の高い高校を目指す必要はないことになります。

こうした現象は、「大きな池の小さな蛙になるよりも、小さな池の大きな蛙になるほうがよい」という意味で、心理学では「井の中の蛙効果」と呼ばれています。冒頭で紹介した「鶏口となるも、牛後となるなかれ」とも似た意味です。

ちなみに、「井の中の蛙」を知らず」という格言もありますが、こちらは、狭い世界に閉じ込められている井戸の中の蛙は、広い世界があることを知らないで、いばったり自説が正しいと思いきなりたりすることを意味しており、心理学で用いられる「井の中の蛙効果」とは少し ※ ニュアンスが異なっているので、注意してください。

あらためて、学術的に説明すると、心理学で用いられる「井の中の蛙効果」は、同じ成績の生徒であっても、レベルの高い集団に所属していると、優秀な生徒たちとの比較のために有能感が低下し、レベルの低い集団に所属していると、自分よりも劣った生徒たちとの比較のために有能感が高まる現象のことをいいます。

心理学者のマーシュが行った四四校の高校生七七七名を対象にした調査では、同じ能力（成績）の高校生において、所属している高校の偏差値が高くなればなるほど、④その人の有能感が低くなること示されています。

ここでは、集団の例として「高校」を取りあげましたが、もちろん、高校に限らず、学校単位だけではなくクラス単位だったり、大学にも当てはまる現象です。Ⅱ、この現象は勉強だけに当てはまるわけではありません。高校までは野球がうまくて注目を集めていた選手が、野球がとても強い大学（あるいは実業団）に入学（入団）して、自分よりも優れた選手を目の当たりにすることで有能感が低下し、すっかりやる気を失い、最終的には能力以下の成績しか収めることができなかつたという例も、よく見られます。

このように、「井の中の蛙効果」といった⑤不思議な現象がいろいろなどころで見られることは、心理学のさまざまな研究を通して確認されています。

先ほど、「井の中の蛙効果」の説明のところ、「有能感」という言葉を使いました。これは少し聞きなれない言葉だと思えますので、少し説明をしておきたいと思えます。なお、有能感とは、心理学では「コンピテンス」や「自己概念」と呼ばれることもあります。

有能感とは「自分は〇〇ができる」、「自分は〇〇が得意であ

る」、「自分は〇〇が苦手である」といったように、〇〇に対する自信のことを指します。

先の例では学校での成績の話だったので、「自分は勉強ができる」、「自分は勉強が苦手である」といった勉強に対する自信のことを指しています。

スポーツに関してであれば、「自分は運動が得意だ」、「自分はスポーツが苦手である」といったものになりますし、友だちとの関係が違ったら、「自分には友だちがたくさんいる」、「自分は友だちに嫌われている」といったものが有能感になります。

また、yもあります。これは、「自尊心」と呼ばれているもので、成績、スポーツ、人間関係といったケースとは関係なく、自尊心が高ければ、さまざまなことに「自分ができる」と思い、反対に自尊心が低ければ、「自分は無能だ」と感じてしまいます。

なお、「自分は勉強ができる」とか「自分は勉強が得意である」という認識を、心理学では、「有能感が高い」とか、「肯定的な有能感を形成している」と言います。

反対に、「自分は勉強ができない」とか「自分は勉強が苦手である」については、「有能感が低い」とか、「否定的な有能感を形成している」と言います。

ここで有能感について説明してきたのは、有能感と「やる気」とは大きな関係があるからです。

「自分は勉強ができる」という肯定的な有能感を形成するとやる気が高まります。Ⅲ「自分は勉強ができない、だから何をやっても無駄だ」という否定的な有能感を形成するとやる気が低下するのです。これはみなさんの実感ともあっているでしょう。

マイケル・ホワイトという心理学者による研究では、人間は

誰でもこの肯定的な有能感を感じることによって、次なる行動に向かつていくやる気を持ち続けることがわかっています。

有能感は、やる気だけではなく、実際の行動においても良い結果をもたらす重要な要因になります。いかに、肯定的な有能感を形成することができのかが、やる気を左右する重要なポイントであるといってもよいでしょう。

(外山美樹 『勉強する気はなぜ起こらないのか』)

※(文中のことばの意味)

ニュアンス : 言葉の微妙な意味合い。

問1

I I III にあてはまることばの組み合わせとして、

最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | |
|---|---|------|----|-------|-----|------|
| ア | I | さらには | II | ゆえに | III | すなわち |
| イ | I | ところが | II | さらには | III | 一方で |
| ウ | I | しかし | II | つまり | III | 逆に |
| エ | I | 一方で | II | したがって | III | そして |

問2

——線①「鶏口となるも、牛後となるなかれ」と反対の意味をもつものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- | | |
|---|------------|
| ア | 寄らば大樹の陰 |
| イ | 魚心あれば水心 |
| ウ | 朱に交われば赤くなる |
| エ | 急がば回れ |

問3

——線②「この格言が実際にあてはまるような現象が観察されています」とありますが、このような「現象」を心理学では何といいますか。文中から七字でぬき出しなさい。

問4

——線③「偏差値が高い高校に入学したAさんのほうが成績が良くなるように思えます」とありますが、一般的にこのように「思え」るのはなぜですか。文中から二十七字でぬき出し、はじめと終わりの五字で答えなさい。

問5 xにあてはまることばを漢字二字で答えなさい。

問8 yにあてはまることばとして、最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

問6 線④「その人の有能感」とありますが、どのようなことですか。文中から十一字でぬき出しなさい。

- ア 場面を限定された一般的な有能感
- イ 場面を限定しない一般的な有能感
- ウ 場面を限定された特殊な有能感
- エ 場面を限定しない特殊な有能感

問7 線⑤「不思議な現象がいろいろなところで見られる」とありますが、これにあてはまらないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

問9 本文を通して、良い結果を得るためには、どのようなことが重要だと筆者は述べていますか。二十五字以内で答えなさい。句読点なども字数に数えます。

ア 今年のクラスではクラスメイトから頼りにされていると感じ、学級委員長に立候補した。

問10 本文の内容として、最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

イ 前回の模試で理科の校内順位が上がったら、急に理科の勉強が好きになっていった。

ア 偏差値が高い学校にいくとやる気がなくなってしまうので、偏差値の低い学校を選ぶべきである。

ウ 新しい駅伝チームに入ったら補欠からのスタートとなり、練習する気が起きなくなった。

イ ある心理学者の調査では、偏差値が高い学校ほど有能感が低い生徒が多い結果が出ている。

エ 親に似て幼い頃から周囲と比べて身長が高く、中学生になっても学年で一番背が高かった。

ウ 自尊心が低い人はものごとくに熱心に取り組まない傾向があるので、自尊心を高める工夫をすることよい。

エ 友人が少ない人が友人を作ろうとすることで、有能感を高めることができる。

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「島崎、① わたしはこの夏を西武に捧げようと思う」

一学期の最終日である七月三十一日、下校中に成瀬がまた変なことを言い出した。いっただって成瀬は変だ。十四年にわたる成瀬あかり史の大部分を間近で見ってきたわたしが言うのだから間違いない。

わたしは成瀬と同じマンションに生まれついた凡人、島崎みゆきである。私立あけび幼稚園に通っている頃から、成瀬は他の園児と② 一線を画していた。走るのは誰より速く、絵を描くのも歌を歌うのも上手で、ひらがなもカタカナも正確に書けた。

誰もが「あかりちゃんはずごい」と持て囃した。本人はそれをA にかけることなく、飄々としていた。わたしは成瀬と同じマンションに住んでいることが誇らしかった。

しかし学年が上がるにつれ、成瀬はどんどん孤立していく。一人でなんでもできてしまうため、他人を寄せ付けないのだ。意図的にそうしているわけではないのに、周囲からは感じが悪いと受け取られてしまう。

小学五年生にもなると、成瀬は女子から明確に無視されるようになる。わたしは同じクラスだったにもかかわらず、我が身かわいさに成瀬を守ることはしなかった。

ある日、マンションの※ エントランスで大きな荷物を持った成瀬とすれ違った。③ 無視するのも悪いかと思ひ、「どこ行くの？」と声をかけたところ、成瀬は「島崎、わたしはシャボン玉を極めようと思うんだ」と言っ出ていった。

その数日後、成瀬は夕方のローカル番組「ぐるりんワイド」に出演する。天才シャボン玉少女こと成瀬はお金持ちが飼っている犬ぐらい大きなシャボン玉を作って飛ばし、レポーターを

務めるご当地芸人に「糊の割合が重要です」と説明していた。

翌日、クラスの一部の女子は成瀬を取り囲んだ。放課後には成瀬の※ レクチャーによるシャボン玉教室が開かれた。

中学二年生となった今でも、成瀬は他人のB を気にすることなくマイペースに生きている。違うクラスなので普段の様子にはわからないが、目立っていたいじめはないようだ。所属する陸上部ではひたすら走り込みをしているという。

わたしは同じマンションに住んでいるという④ 大義名分のもと、成瀬と登下校を共にしている。

「夏を西武に捧げるって？」
「毎日西武に通う」

成瀬の言わんとすることはわかる。わたしたちが住む大津市唯一のデパート西武大津店は、一ヶ月後の八月三十一日に営業終了する。建物は取り壊され、跡地にはマンションが建つらしい。四十四年間の歴史に幕を閉じるとあって、地域住民は心を痛めている。

わたしも小さな頃からたびたび訪れている。食品スーパーのパントリーや、無印良品、ロフト、ふたば書房といった※ テナントが入っていて、京都のちゃんとしたデパートと比べたら普段使いの商業施設という感じだ。自宅マンションから歩いて五分の距離にあり、小学生のときから子どもだけで行くことが許されていた。

成瀬の両親はともに滋賀県出身で、西武大津店への思い入れも強いらしい。成瀬の母親はちょうど西武大津店がオープンした年の生まれで、彦根の実家からことあるごとに訪れていた。マンション購入の決め手になったのも、西武が近いという理由だったという。

それに対してわたしの両親は県外出身だ。西武や平和堂や

※西川貴教に対する滋賀県民特有の情熱は持ち合わせていない。横浜生まれの母は◎露骨に滋賀を見下しており、「西武がなくなったら何もなくなっちゃうじゃん」と言う。西武の隣のオーミ―大津テラスは商業施設にカウントされたいらしい。「八月になったらぐるりんワイドで西武大津店から生中継をする。それに毎日映るから、島崎にはテレビをチェックしてほしい」

ぐるりんワイドは滋賀県唯一の県域ローカル局、びわテレで十七時五十分から十八時四十五分まで放送している番組だ。毎日と言っても土日祝は休みだから、回数としては二十回程度だろう。

「別にいいけど、録画しないの？」

「こんな企てに※ハードディスクの容量を使っではいけない」ハードディスクを使ってチェックすべき案件だと思うが、成瀬の基準はわからない。

「毎日は見られないかもしれないけど」

「見られる日だけでいい。よろしく頼む」

義理堅いわたしは家に帰ってすぐ、テレビの番組表から月曜日のぐるりんワイドを視聴予約した。③成瀬を見るのはわたしの務めだ。

成瀬の言うことはいつでもスケールが大きい。小学校の卒業文集に書いた将来の夢は「二百歳まで生きる」だった。冷凍保存や人体改造など何らかの処置を施すのかと思ったら、素のあちやんとして二百歳まで生きるつもりだと言う。

わたしはギネス世界記録が百二十二歳であることを根拠に、さすがに二百歳は難しいのではないかと伝えた。すると成瀬は平気な顔をして「島崎も含め、その頃にはみんな死んでるから確かめようがない」と言った。わたしは成瀬あかり史を見届け

られないことを残念に思うと同時に、できる限り成瀬をそばで見たいように誓ったのだった。

最近では期末テストで五百点満点を取ると宣言した。結果は四百八十点だったが、たとえ目標に届かなくても成瀬は落ち込まない。成瀬が言うには、大きなことを百個言って、ひとつでも叶えたら、「あの人がすごい」になるという。だから日頃からはほら吹きとどう違うのかと尋ねたら、成瀬はしばらく考えた後「同じだね」と認めた。

中継初日である八月三日、視聴予約をしていたにもかかわらず、④番組開始五分前にはソファに座り、テレビをつけて待機していた。

ぐるりんワイドをじっくり見るのは小学五年生のとき以来だ。つまり普段から興味を持って見るような番組ではない。天才シヤボン玉少女の回は学校も取材協力したのか、帰りの会で「今日の夕方、びわテレのぐるりんワイドに成瀬さんが出ます」と先生からアナウンスがあった。それでもわたしぐらいしか見ないだろうと思っていたため、⑤翌日クラスメイトの反応を見て驚いた。

十七時五十分になり、ぐるりんワイドの※ロゴと安っぽいBGMで番組がはじまる。提供の※テロップが出た後、さっそく西武大津店の中継がはじまった。買い物客が自然な様子で行き交う中、成瀬だけはテレビに映るために立っていた。肩まで垂らした黒髪に、白い不織布のマスク、学校の制服の黒いスカートと白いソックスだけなら何の変哲もない女子中学生だっただろう。成瀬はなぜか野球のユニフォームを身につけていた。胸に書かれた「Lions」のロゴと、立っている場所から察するに、※西武ライオンズのユニフォームに違いない。これま

で成瀬が野球好きという話はまったく聞いたことがなかった。両手には応援グッズとおぼしきプラスチックのミニバットが一本ずつ握られている。

店の前の電光掲示板には「閉店まであと29日」と表示されている。レポーターが「こちらで閉店までのカウントダウンをしています」と言うそばで、⑥成瀬はまっすぐカメラ目線で立っていた。レポーターは成瀬の様子のおかしい人だと見なしたらしくスルーし、青と緑の目玉模様の紙袋を持って店から出てきたおばちゃんにマイクを向けた。おばちゃんは「D」と誰にでも言えそうな、それでいてテレビ局の期待に一〇〇パーセント応えるコメントを発した。

「以上、西武大津店から中継でした」とレポーターが締めくくりに、画面はスタジオに切り替わる。

(『小説新潮』所収 宮島未奈「ありがとう西武大津店」)

※(文中のことばの意味)

飄々と : つかまえてどころがない様子。

エントランス : 入り口。玄関。

レクチャール : 説明。

テナント : 貸店舗の借り手。

西川貴教 : 滋賀県野洲市出身の芸能人。滋賀ふるさと観

光大使を務める。

ハードディスク : 録画をするための記録装置。

ロゴ : 字体をデザインしたもの。

テロップ : 字幕。

西武ライオンズ : プロ野球のチーム。

問1

~~~~~線①②③のことばについて、文中における意味として最もふさわしいものを次の中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 一線を画して

ア 一丸となって

イ 区別がはっきりして

ウ 距離をとって

エ 協調して

② 大義名分

ア 口実

イ 関係

ウ 事実

エ 義務

③ 露骨に

ア 得意げに

イ 強引に

ウ おもむろに

エ あからさまに

問2 ー線①「わたしはこの夏を西武に捧げようと思う」とありますが、具体的には何をしていますか。文中から七字でぬき出しなさい。

問3 

|   |
|---|
| A |
|---|

|   |
|---|
| C |
|---|

 にあてはまる、体の一部を表すことばを漢字一字で答えなさい。

問4 ー線②「無視するのも悪い」とありますが、なぜですか。最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 同じマンションの住人であるのにもかかわらず、成瀬に全く声をかけないのは不自然なことだから。
- イ 成瀬が大きな荷物を持って何かをしようとしているので、何をするのかを聞いてみたいと思ったから。
- ウ 学校では無視されている成瀬に対して、何もしてあげられない自分にどこか後ろめたさを感じているから。
- エ なんでも一人でできてしまう成瀬ではあるが、何か手伝えることをするのが友達としては当然のことだから。

問5 ー線③「成瀬を見るのはわたしの務めだ」とありますが、「わたし」がそう考えるのはなぜですか。「くから」につながるように、文中から二十字でぬき出しなさい。

問6 ー線④「番組開始五分前にはソファに座り、テレビをつけて待機していた」とありますが、わたしのどんな気持ちは表れていますか。これにあてはまらないものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 成瀬との約束を守るために見逃すまいと思っている。
- イ 久しぶりを見る「ぐるりんワイド」に戸惑っている。
- ウ テレビに成瀬が映るのかどうか気がなっている。
- エ 生中継の初日ということで緊張しつつ期待している。

問7 ー線⑤「翌日クラスメイトの反応を見て驚いた」とありますが、「クラスメイトの反応」がわかる一文を文中からぬき出し、はじめの五字で答えなさい。句読点なども字数に数えます。

問8

——線⑥「成瀬はまっすぐカメラ目線で立っていた」とありますが、一般の客と「成瀬」が対照的に表現されている一文を文中からぬき出し、はじめの五字で答えなさい。

問9

□Dにあてはまることばとして、最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 主人はここで三十年も勤めています
- イ 今日は日曜日なので買い物にきました
- ウ 商品はあまり安くなってないです
- エ 何度も来てたので寂しいです

問10

次は本文を読んだ花子さんとお父さんの会話です。□x・□yにあてはまることばを、指定された字数でそれぞれ文中からぬき出しなさい。

花子「変わり者である成瀬に対して、わたし（島崎）は□x（二字）と表現されていて、二人が対照的に描かれているね。それによって成瀬の個性が際立つようになっているのね。」

父「読み進めていくうちに、成瀬の人となりがわかるエピソードが紹介されていて、面白いな。」

花子「実際、西武大津店は、二〇二〇年八月三十一日に閉店したそうよ。」

父「□y（九字）を着けている成瀬の様子から、コロナ禍の中にあることを感じさせられるね。」

花子「コロナ禍で自由を制限される中で、成瀬は西武大津店との思い出作りのために、テレビに映りに行ったのじゃないかしら。」

父「もしそうなら、いかにも成瀬らしい思い出の作り方で感じがするね。ますます面白い人物だなあと思う。あと、西武大津店が閉店したのは新型コロナウイルスの流行も関係していたかも知れないね。」

③ 次の各文の——線部のことばについて、ほかと働きが異なるもの一つを選び、記号で答えなさい。

- ① ア もうすぐ先生がいらっしやるだろう。  
イ 家に帰ったら、好きなマンガを読もう。  
ウ これから毎日夕飯を作ろうと決めた。  
エ 分からないところは、明日、友達に聞こう。
- ② ア ようやく先生との面談が終わったようだ。  
イ 一位でゴールしたのは、太郎くんのようにだ。  
ウ 一面に広がる銀世界はまるで夢のようにだ。  
エ 黒い雲が広がっていて、午後から雨のようだ。
- ③ ア 外は日差しが届いて暖かそうだ。  
イ このままでと電車に乗り遅れそうだ。  
ウ 花子さんは来週には引越すそうだ。  
エ 校庭の梅の花が今にも咲きそうだ。
- ④ ア この映画はあまり面白くなかった。  
イ まだ東京へは行ったことがなかった。  
ウ やはり有名人には会えなかった。  
エ この本は次郎くんのもではなかった。
- ⑤ ア 昨日、公園でネコの親子を見かけた。  
イ 今朝は雪が降って、とても寒かった。  
ウ 清水寺へは一度だけ行ったことがある。  
エ ちようど手紙を書き終わったところだ。

④ 次の——線のカタカナは漢字に直し、漢字は読みをひらがなで答えなさい。

- ① 畑にヒリョウをまく。  
② 市バスの定期ケンを買う。  
③ 国をオサめる。  
④ 将来の夢はウチュウ飛行士だ。  
⑤ 選挙のカイヒョウ速報。  
⑥ 車窓からの景色。  
⑦ 災害用の備品。  
⑧ ゴミを分別する。  
⑨ 余興が盛り上がる。  
⑩ 学校の沿革を調べる。

これで問題は終わりです。

● 解答

一

- 問1 イ
- 問2 ア
- 問3 井の中の蛙効果
- 問4 成績をあげ ー ているから
- 問5 大海
- 問6 勉強に対する自信のこと
- 問7 エ
- 問8 イ
- 問9 有能感を高めることで、やる気を上げること。( 21字 )
- 問10 ウ

二

- 問1 a イ b ア c エ
- 問2 毎日西武に通う
- 問3 A 鼻 B 目 C 口
- 問4 ウ
- 問5 できる限り成瀬をそばで見たいようと言った (から)
- 問6 イ
- 問7 翌日、クラ
- 問8 買い物客が
- 問9 エ
- 問10 x 凡人 y 白い不織布のマスク

三

- ① エ ② カ ③ イ ④ ア ⑤ ウ

四

- ① 肥料 ② 券 ③ 治 ④ 宇宙 ⑤ 開票  
⑥ しゃそう ⑦ びひん ⑧ ぶんべつ ⑨ よきよう ⑩ えんかく